

令和6年度
学校だより No.2

北山っ子

茅野市立北山小学校
令和6年5月27日(月)
校長 宮坂 哲生

新年度が始まり、2か月が経とうとしています。音楽会に向けての取り組みが始まり、校内のあちこちから、歌声や鍵盤ハーモニカの音色が聞こえてきます。

暑さも増してきて、子ども達の疲れも出てくる頃です。暑くなり始めの時期は、それに体が慣れておらず、熱中症も心配されます。ご家庭での健康管理をよろしくお願いします。

思いやりの心(相手意識)を育む

1年生が体育でかけっこの学習をしています。二人の子が勢いよくスタートを切ります。ですが、一人の子が途中で転んでしまいます。すると、リードしていたもう一人の子は引き返し、その子の服についた砂ぼこりを払います。そして二人はまたかけ出します。ゴールすると、周りの子が駆け寄ってきて、転んだ子を抱きしめ、慰め、そして服に浮いたついた砂ぼこりを払います。そこには、多分に相手を思いやる心が溢れていました。



学校生活において、このような思いやりの心(相手意識)を育むことを大事にしていきたいと思います。厳しい世の中に大人も子どもも生きていますが、自分だけでなく相手の人、周りの人を思いやる温かな心を、子どもたちにはもってほしいと思っています。

春の野山を散策

5月2日に、遠足、学有林探検がありました。天候に恵まれ、子どもたちは長い距離をしっかり歩きました。自然に分け入り、春の息吹を感じ、足下の小さな春を見つけ、友達と息ぴったり体を動かし、地域の文化に親しみ、それぞれの楽しみ方を見つけていました。このような活動を通して、地域への愛着も育んでいきたいと思っています。おうちの皆様には、お弁当のご用意など本当にありがとうございました。



悲しい思いをしないために

5月17日に、交通安全教室があり、道路の歩き方や自転車の乗り方の学習をしました。1・2年生は、連学年で歩道を歩きましたが、2年生が1年生の手を引き、安全に歩くことができました。ようリードする温かな姿が見られました。真剣に取り組む姿を交通指導員の皆様にほめて頂きました。



3～6年生は、自転車の乗り方を学習しました。慎重に着実にコース内を周り、このような運転をしていれば事故につながらないと感じられました。乗車訓練の前に、自転車点検があり、いくつか大事なことも教えて頂きました。

- ① サドルの高さは、両足がついて少しかかどが動く位が良い。膝が曲がりすぎると運転がしづらくなる。
- ② チェーンは錆びていると切れることもあり、油をさしていく。

そのようなメンテナンスもお願いできればと思います。また自転車は車の仲間であり、接触事故等により、相手が転んで頭を打つようなことがあれば、多額の賠償が生じることもあります。保険の加入が義務化されており、その点についてのご対応もお願いします。

暑い中での作業をありがとうございました

先日のPTA作業、本当にありがとうございました。聞けば、その後田植えを予定していた方もおり、きっと皆さん、時間のやりくりをしてお参加頂いたものと思います。おかげ様で、環境の整った校庭、プールで学習を行うことができます。きれいになった心の池では、小魚が気持ちよさそうに泳いでいます。



本年度、一人ひとりが輝く学びの場作りのために、以下のことに取り組んでいきます

- ① <ミニサポートルーム>を設置し、一人ひとりのニーズに応じた学びの場、居場所を確保します。場所は、会議室、相談室を位置付けてありますが、子どもの様子により、臨機応変に対応します。行う活動は子どもと相談しながら、自己決定できることを大切にします。
- ② <校内こどもサポートセンター>を相談窓口とし、保護者の皆様が一人で悩みを抱え込まないよう支援します。校長（宮坂）、教頭（村瀬）、こどもサポートコーディネーター（五味）、教務主任（大澤）までお電話ください。

連絡

○市議会議員の両角さんよりお話がありました。現在、宮川小学校でスケートクラブのご指導をされているようですが、希望する児童がいれば、そちらへの参加が可能とのことでした。ご希望がありましたらご相談ください。

○北山小学校では、ホームページを立ち上げています。右の二次元コードを読み取り、ご覧頂くこともできます。まだまだ内容は薄いですが、学校の取り組みや子どもたちの学び姿を、できるだけタイムリーに、地域や保護者の皆様にお伝えできればと思います。

